

回答課	管理番号	計画名	質問(赤字部分)	回答
6 協働推進課	112020	職員等の派遣の推進	市職員のスキル向上を図るとは、職員の派遣を繰り返していく事でスキル向上を図っていくことなのかどうか。(村尾) 希望地区が少ないようです。派遣制度の認知度なのか、そもそもの必要性がないのか。次年度の取組に協働のまちづくりの認知度アップの仕掛けはどのようなことを考えておられるのでしょうか。(岸) 外部アドバイザーとは具体的にどのような専門家の方でしょうか(若山) 外部アドバイザー・・・具体的にはどのようなアドバイスが想定されるのか知りたいと思いました。(大塚)	地域から派遣依頼を受ける際、地域課題への対応に向けた事前検討や事例研究をはじめ、コーディネーター役としての能力を高める研修の受講などを通じて、スキル向上を図っています。 地区毎に地域運営組織の実情やあり方検討の熟度に差があり、見直しが進んでいない地区も多いと感じています。アドバイザー派遣制度の周知に併せて、地域運営組織の体制や活動について検討するきっかけとなる研修や啓発事業に取り組んでいきます。 地域運営組織の活動に詳しい、とっとり県民活動活性化センターやNPO法人学生人材バンクの方に外部アドバイザーとしてご協力いただいています。 これまでの取組として、地域住民と地域の課題や魅力等の掘り起こしと対応策の検討、地域のニーズ等を把握するためのアンケート調査の準備等にご協力いただきました。
8 こども家庭課	121010	保育園の民営化	単年度目標「2園の民営化」に対し、1園の民営化のため。協議で民営化とならなかった要因を詳しくお聞きしたいです。(岸)	令和2年度から本市の入級児童数が減少に転じ、当該園の「将来的に安定した保育需要」が見込めなくなったことから「鳥取市立保育園民営化ガイドライン」に合致しなくなったことに加え、地域住民の強い要望等から公立園での運営継続を決定したものです。
20 職員課	212040	メンタル休職者の削減、ハラスメント対策の徹底	年度ごとのハラスメント確認数を見ずに判断はできなかった。(宮本) ハラスメント防止研修に参加人数が書かれていますが、全員が受講されましたか。未受講がおられた場合のフォロー等がありますか。R3ハラスメント調査をされていますがこれは毎年されるものでしょうか。(岸) ハラスメント防止研修について、研修受講者数は役職対象者数に対してどの程度の割合なのか?(村尾)	ハラスメント相談件数は次のとおりです。ハラスメントと認定されなかったものも含まれます。令和元年度 45件、令和2年度 39件、令和3年度 39件 業務都合による未受講者もありました。庁内掲示板に研修資料を掲載し未受講者にも周知しています。ハラスメント調査は2年に1回実施しております。 所属長対象研修は75%、主任級対象研修は30.5%でした。
47 資産活用推進課	313010	貸付・売却可能な市有財産の公開と公売の推進	土地については旧郡部エリアで公売されるケースが多いと思われるが、思うように売却できているのか(だから評価が「A」?)。(川口有) 不用品(ピアノ)は売却できなかったものはその後どうされるのですか。(岸) 鳥取市のホームページ・官公庁オークションなどで出す上で、告知はどのように行なっていましたか?(大西)	土地については、令和2年度に2件、令和3年度に3件の入札を行い、計画通りすべて売却することができました。なお、この5件のうち3件が旧市内の物件となっています。 売却できなかったものについては、所管課にて処遇を検討します。 土地の一般競争入札については公告・市報・いなびりょんびょんネットへの情報掲載等により告知を図っています。官公庁オークションについては公告の実施のみですが、官公庁オークションは一定数チェックする人がおり、救急車を出品した際はヤフーニュースに掲載されるなどとしています。